

『申告故意四球』への対応

2021年3月28日
千葉県少年野球連盟
審判部

『申告故意四球』は、いわゆる「申告敬遠」で、投球せずに打者を1塁へ進めることが出来る。【野球規則 5.05(b)(1)】

千葉県少年野球連盟では、2018年の野球規則で改訂された、『申告故意四球』の採用を見送っていたが、2021年シーズンより採用することとする。

運用方法は以下の通りとする。

尚、本件対応については、当連盟各大会規則の『附記』欄に記載する。

<運用方法>

1. 守備側

- ① 申告は監督からに限る。
- ② 連続して行う場合、最初の通告時に申し出ることできる。
- ③ カウントの途中からでも適用可とする。
- ④ 申告後、その打者への投球数は加算しない。

2. 攻撃側

- ① 当該打者は一旦必ず打者席に入る。

3. 審判

- ① 球審はタイムをかけ打者に1塁を与える。
- ② このタイムは守備側のタイムの回数に加算されない。

以上